

倉敷市への支援活動状況（住家被害認定調査業務支援）

【活動場所】

倉敷市真備町

【業務内容】

罹災証明の発行に必要な住家被害認定調査業務（浸水被害家屋の全壊、大規模半壊等の判定）

【調査実績】

7月18日 20棟の調査、7月19日 28棟の調査、7月20日 27棟の調査（県職員1名が入っている班の実績） ※ 9割以上が全壊

【派遣期間、人数】

7月17日～7月21日 県職員1名、市町村職員9名（うち4名は18日～21日）、7月21日～8月18日 県職員1名、市町村職員3名



被災家屋を浸水深により全壊等の判定

1.8m以上：全壊

1m以上～1.8m未満：大規模半壊

1m未満：半壊



堤防決壊地点付近の様子
（全壊指定エリア（浸水深2m以上））